



ドリラス

富山県

No.47 2008年4月

中央植物園だより



「紫の色彩」 撮影/松本恵子さん（第10回私の植物写真展応募作品）

アネモネ *Anemone coronaria* L.

地中海沿岸原産のキンポウゲ科の球根植物で、花色が多彩なうえ、一重、半八重、八重など花形も豊富で切花のほか花壇や鉢物にも使われています。「ボタンイチゲ」や「ハナイチゲ」などの名前もありますが、現在では「アネモネ」と言ったほうがわかりやすいかもしれません。

4月～6月のサンライトホール展示



企画展「桜の新品種『氷見久津呂菊桜』」 4月4日(金)～4月30日(水)

氷見市には「久津呂のツバキ・キクザクラ」という市指定天然記念物となっているヤブツバキとサクラの合体した古木があります。サクラの方は花弁が100枚以上におよぶ花が咲く「菊桜」と呼ばれるグループのようですが、その中のどの園芸品種に当たるのか不明でした。そこで中央植物園ではこの木や日本各地で知られている類似品種をすべて調査した結果、氷見市のものは他のどの品種とも異なる未知のものであることがわかり、新品種「氷見久津呂菊桜」として2007年秋の日本櫻学会で報告しました。今回の企画展はこのサクラについて詳しく紹介する全国初の展示です。

同時に当園でもご覧いただける「兼六園菊桜」など、全国の華麗な「菊桜」のさまざまな品種についてもご紹介します。

‘氷見久津呂菊桜’の開花は例年5月上旬になります。

今年の桜は 「アマノガワ(天の川)」



富山県中央植物園では平成18年から独自に「今年の桜」を決めて様々な桜を紹介しています。一昨年の「ベニタマニシキ」、昨年の「ソメイヨシノ」に続いて、今年は日本天文学会が創立100年を迎えるなど宇宙に関心が高まっていることから「アマノガワ(天の川)」に決定しました。

友の会では植物画部会の会員が描いた植物画を使って作成した「今年の桜」の絵葉書を販売しています。



企画展「ハンギングバスケットコンテスト」

4月20日(日)～5月7日(水)

4月19日(土)に行う「ハンギングバスケット講習会」の参加者の作品を入園口からサンライトホールへ続くエントランスの柱に展示してコンテストを行います。

関連行事「ハンギングバスケット講習会」

日 時:4月19日(土) 13:30～15:30

場 所:ドリアスホール

講 師:飛世裕香

(日本ハンギングバスケット協会)

定 員:24名(事前申し込みが必要です)

参加費:実費(約3,000円)

昨年の講習会の様子
と作品

「第29回春のラン展」 5月3日(土・祝)～5月5日(月・祝)

この時期に見ごろを迎えるエビネや野生ランの仲間、洋ランなど200点を超えるランを富山県蘭協会との共催で展示します。

期間中はランの即売もあります。

関連行事:ランの栽培講習会

日 時:① 5月4日(日) 13:30～15:00

② 5月5日(月・祝) 13:30～15:00

場 所:ドリアスホール

参加費:入園料のみ必要です。

昨年の栽培講習会の様子

「さつき展」

6月6日(金)～6月8日(日)

寿さつき会との共催により、会員が長年丹精込めて作り込んださつきの盆栽を展示します。



昨年の「さつき展」の様子



‘八咫の鏡’



‘花月’

活動報告(12~2月)

企画展「クリスマスの植物」

11月30日(金)~12月26日(水)



クリスマスの定番であるポインセチアやシクラメンをはじめ、クリスマスにちなんださまざまな植物を展示しました。

「クリスマスフェスタ」

12月15日(土)・16日(日)



ピノキオ保育園の園児による演奏



友の会会員のクリスマスリース作品

昨年からはじまったクリスマスフェスタですが、今年もピノキオ保育園の園児によるハンドベルの演奏や「富山古楽協会」による演奏会、「T-Grace choir」によるゴスペルが行われ、いつもと違った植物園を演出してくれました。



富山古楽協会による演奏



T-Grace choirによる演奏

県民植物学講座

⑤「富山県の植物を調査する」 12月16日(日)



今年度5回に渡って開催してきた県民植物学講座の締めくくりは大原隆明主任による「富山県の植物を調査する」でした。友の会の植物誌部会による県内の植物調査などが紹介されました。

企画展「干支にちなんだ植物」

12月7日(金)~1月16日(水)



今年の干支「子」にちなんだ「マウスプラント(Arisarum proboscideum)」は本来春咲きの植物ですが、開花調整を行い、企画展中に開花させることに成功しました。

企画展「研究発表展」

2月1日(金)~2月20日(水)



植物園の職員が日ごろ行っている調査・研究をわかりやすく紹介しました。オオオニバスの紹介では実物大の葉の模型を作成し、入園者は葉の大きさに驚いていました。



オオオニバスの実物大の葉の模型

「19年度研究発表会」

2月3日(日)

立山の植生の変遷や富山県で新たに確認された植物など、植物園の職員が日ごろ行っている調査・研究をわかりやすく紹介しました。



デジカメ講座「花を撮ろう」

2月10日(日)



富山県ITセンター情報工房との共催で開催しました。午前中は植物園で植物の撮影を行い、午後は会場をITセンターに移して、撮影した写真を使ってオリジナル植物図鑑を作成しました。

植物園 トピックス

■中国雲南省でトウツバキの調査を行いました。

平成19年度(財)国際花と緑の博覧会記念協会助成事業



世界最大の野生のトウツバキを調査する山下副主幹研究員



国際ツバキ育種学術交流会

昆明植物研究所昆明植物園の研究員と共同で雲南省に生育するトウツバキの調査を行いました。

また、期間中に大理市で開催された国際ツバキ育種学術交流会に参加し、共同研究の成果を紹介しました。

■植物多様性保全拠点園に認定されました。

社団法人日本植物園協会から植物多様性保全拠点園に認定されました。今後、富山県中央植物園では拠点園として様々な調査研究を通じて、植物多様性の保全に取り組んでいきます。

研究紹介◎平成19年度(財)国際花と緑の博覧会記念協会助成事業『トウツバキ園芸品種の保全に関する日中共同研究』

中田 政司

中国雲南省などに分布する原種「雲南山茶花」*Camellia reticulata* Lindl.と雲南省で発達した園芸品種群を総称してトウツバキと呼んでいます。中国の園芸文化として長い歴史があり、昆明市では市花として親しまれています。しかし挿し木繁殖が困難で接ぎ木によって増やされるため、穂木採取による原木の衰退が懸念されており、また樹齢数百年という古樹が誤った管理によって枯死するなどの問題が生じています。

中央植物園では(財)国際花と緑の博覧会記念協会の研究助成を受け、昆明植物研究所と共同で、中国雲南省におけるトウツバキの実態調査と大量増殖法開発の研究を行なっています。

平成19年2月に予備調査として雲南省楚雄市の自生地を訪れ、園芸品種・野生種古樹の調査、自生地での個体群調査を行ないました。楚雄市には標高2000～2500mに66本の保護古樹が登録されていますが、写真はその第1号の指定樹です。土壌pHなどの環境要因、

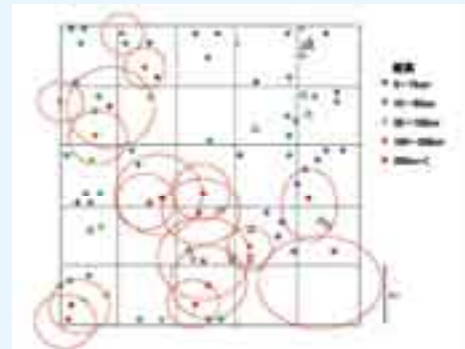
樹高、幹径、葉や花についての計測項目と調査方法が検討されました。花色は、客観的な計測記録のため、携帯型のマンセル色票計による記録を試み、その有効性が確認されました。

楚雄市の紫溪山では、若いトウツバキ林の個体群の構造と空間分布の調査を行いました。図は10×10mの範囲に見られるトウツバキの位置と樹冠を示したものです。図の上から下に向かって斜面となっており、下方2.5mは約40度と特に急傾斜となっています。高さ15cm以下の実生や草本層の稚樹は、上方の緩斜面の、樹冠の外に分布する傾向が見られました。トウツバキの種子は大型で、重力による落下とネズミによる移動で散布すると考えられていますが、現地では実際に食跡のある種子が観察されました。

これらの調査結果をもとに、平成20年2月には山下副主幹研究員と志内主任による本調査が昆明植物研究所と共同で行われました。



樹齢800年とされる品種'色奔'の保護樹



若いトウツバキ林における個体の空間分布

催し物のご案内

■サンライトホール展示 (9:00~17:00)

「桜の新品種

‘氷見久津呂(くづろ)菊桜’

4月4日(金)~4月30日(水)

富山県で新たに確認された桜の新品種‘氷見久津呂(くづろ)菊桜’を紹介します。入園料が必要です。

「ハンギングバスケットコンテスト」

4月20日(日)~5月7日(水)

日本ハンギングバスケット協会との共催により、4月19日に行う講習会の作品を展示してコンテストを行います。入園料が必要です。

「第29回春のラン展」

5月3日(土)~5月5日(月・祝)

富山県蘭協会との共催で、エビネをはじめとするこの時期に開花するランを展示します。入園料が必要です。

「さつき展」

6月6日(金)~6月8日(日)

寿さつき会との共催でさつきの盆栽を展示します。入園料が必要です。

「私の植物写真展」

6月20日(金)~7月16日(水)

6月1日(日)に開催する植物写真教室で撮影した写真と一般から公募した写真を展示します。入園料が必要です。

■観察会・講座・講習会

「ハンギングバスケット講習会」

◆要申込

4月19日(土) 13:30~15:30

場所/ドリアスホール

講師/飛世裕香

(日本ハンギングバスケット協会富山県支部)

定員/25名

参加費/実費(約3,000円)

★県民植物学講座①

「植物季節と地球温暖化」

◎要申込

4月28日(月) 13:30~15:30

場所/研修室

講師/堀川和久(富山地方气象台)

定員/30名 参加費/無料

開催日は月曜日です。

★講演会

「桜の新品種‘氷見久津呂(くづろ)菊桜」

4月29日(火・祝) 13:30~15:30

場所/ドリアスホール

講師/大原隆明(中央植物園主任)

定員/40名 参加費/入園料が必要です。

★「ランの栽培講習会」

5月4日(日) 13:30~15:00

5月5日(月・祝) 13:30~15:00

場所/ドリアスホール

講師/富山県蘭協会会員

定員/50名 参加費/入園料が必要です。

「植物画講習会」

◆要申込

5月17日(土)・18日(日)《2日間連続》
10:00~16:00

場所/研修室

講師/豊田路子・岡田宗男(植物画家)

定員/50名 参加費/花材代約500円

★県民植物学講座②

「アメリカシロヒトリの生態と防御」

◎要申込

5月25日(日) 13:30~15:30

場所/研修室

講師/西村正史(中央植物園専門員)

定員/30名 参加費/無料

植物写真教室

「やさしい花の撮り方」

◆要申込

6月1日(日) 13:00~16:00

場所/研修室・園内

講師/富山県写真家協会会員

定員/40名 参加費/無料

★栽培講習会

「ハスとスイレンの栽培」

◆要申込

6月22日(日) 13:30~15:00

場所/ドリアスホール

定員/24名 参加費/実費が必要です。

デジカメ講座「花を撮ろう」

6月22日(日) 9:45~15:30

場所/研修室、園内、富山県ITセンター

定員/16組 参加費/無料

富山県ITセンター情報工房との共催行事で、午前中は植物園で花を撮影し、午後はITセンターでオリジナル植物図鑑を作ります。

◆申込については富山県ITセンター(076-444-7887)へお問い合わせください。

■ドリアスコンサート

4月12日(土) 15:00~16:00

桜や季節にちなんだ曲を予定しています。

場所/フロアステージ

(雨天時はサンライトホール)

出演/富山ヴォーカル・ソレイユ

■特別開園

「ソメイヨシノと夜桜観賞」

ソメイヨシノの満開に合わせて4日間の無料開園と夜間開園を行います。

9:00~21:30 入園は21:00まで

夜間は展示温室は閉鎖します。

入園料/4日間に限り無料。

■月例行事

日曜植物案内

4月6日(日)・4月13日(日)・5月4日(日)

5月11日(日)・6月1日(日)・6月8日(日)

7月6日(日)・7月13日(日)

13:30~14:30

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

ガイドボランティアや職員が見頃の植物などを解説します。

「植物園オリエンテーリング」

4月20日(日)・5月18日(日)

6月15日(日)・7月20日(日)

10:00~11:00 受付

植物に関する問題を解きながら楽しく園内をまわる行事です。

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

◎要申込…事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込…事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から「往復はがき・FAX・メール(botanic@bgtym.org)」で受け付けます。

★印はボランティア養成講座です。

友の会会員募集中!

■特典

会員証を示しサインするだけで入園できます。

◎会報や植物園だよりが送られてきます。

◎多彩な友の会の行事に参加できます。

◎印刷物を割引で購入できます。

■会費

年額3,000円。5月以降、新規に加入される方は初年度会費の割引を受けられます。

■入会方法

植物園の入園窓口で随時受け付けています。

富山県中央植物園 入園案内

◎開園時間

9:00~17:00(入園は16:30まで)

(11月~1月は9:00~16:30、入園は16:00まで)

◎休園日 毎週木曜日、年末年始(12月28日~1月4日)

◎入園料

大人(一般および大学生) 600円

団体料金(20名以上) 480円

高校生以下 無料

◎交通案内

JR富山駅から、富山地铁バス…「ファボーレ 経由萩の島循環」に乗車し「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分/富山市中心部より車で約15分/北陸自動車道富山インターより車で約15分/JR速星駅より車で約8分

富山県中央植物園だより No.47

編集・発行/富山県中央植物園

〒939-2713 富山市婦中町上善田42 TEL 076-466-4187

http://www.bgtym.org/

印刷/中村印刷工業株式会社